

# 北九州市立学校の校長及び教員としての資質の向上に関する指標

資 質		ステージ0	ステージ1	ステージ2	ステージ3	ステージ4	
		【教職準備期】	【教職基礎形成期】	【教職資質向上期】	【教職資質充実期】	【教職資質発展期】	
		教職現場での実践的課題を見直し、求められる資質の基盤を形成する。	チーム学校の一員として学級担任や教科担当を担う。	指導力を発揮し、ミドルリーダーとして学校（園）運営に参画する。	高い指導力を発揮するとともに、重要な校務分掌の責任を担い、学校（園）運営を推進する。	豊富な経験を生かし、広い視野で組織的な学校運営を行う。（管理職） 高い指導力や豊富な経験を生かし、学校（園）運営に参画する。	
教職の素養	豊かな人間性	法令やマナーについて理解し、基本的なコミュニケーション力を身につけている。	教育公務員として法令を遵守し、社会人としてふさわしいマナーやコミュニケーション力を身に付けることができる。 自己実現を目指し、学校外の事も目を向けながら社会性を磨き、幅広い教養を身につけ、ワーク・ライフ・バランスの視点を持ちながら、教育活動を展開することができる。			自ら法令遵守の精神の範を示すとともに、他の教職員に指導することができる。 ワーク・ライフ・バランスの視点を持った職場を実現することができる。	
	使命感	教育公務員の使命を理解している。	教職への高い使命感、北九州市への深い理解、新たなことに挑戦する姿勢をもち、熱意をもって教育活動を展開することができる。				
	人権尊重の精神	人権尊重の精神に基づき、人権に配慮した行動をとっている。	人権尊重の精神に基づき、高い人権感覚をもち、児童生徒等、教職員、保護者や地域との信頼関係を構築することができる。				
学級経営・生徒指導力		児童生徒等理解の意義や方法、個や集団を指導するための手だてを理解している。	特別な配慮を要する児童生徒等をはじめ、学級一人一人の背景を意識した学級経営を行うことができる。 児童生徒等に寄り添い、保護者や校（園）内組織等と連携し、生徒指導を行うことができる。	学年の児童生徒等を取り巻く環境を的確にとらえた児童生徒等理解ができる。 学年全体、学校（園）全体の動きを考え、生徒指導を行うことができる。	学校（園）全体の児童生徒等の状況を教職員相互で共通理解できるように働きかけることができる。 管理職及び校（園）内組織との情報の共有を図り、適切な生徒指導を推進することができる。	教職員相互で児童生徒等の状況を共通理解できるように環境を整えることができる。 様々な関係機関等と連携した生徒指導を行うことができる。	
教職の実践	授業力	授業構想力	児童生徒等の実態把握の必要性や学習指導要領の内容を理解している。	学習指導要領の理解を基に、児童生徒等の実態を把握した上で、指導と評価の計画を立てて授業に臨むことができる。	教材研究を通して目指す児童生徒等の像をイメージでき、指導と評価の一体化を想定し、授業に臨むことができる。	学校（園）経営方針に基づいたカリキュラム・マネジメントを行い、授業に臨むことができる。	社会に開かれた教育課程の理念の下、カリキュラム・マネジメントを行うことができる。 PDCAサイクルに基づく全校体制による校（園）内研究等を通して、教員の授業力の向上を図ることができる。
		授業展開力	授業展開に必要な指導技術の基礎を身に付けている。	指導技術の基礎及び応用を踏まえた授業をすることができる。	児童生徒等の実態に応じた発展的な授業をすることができる。	児童生徒等の実態に応じたより発展的な授業をすることができるとともに、指導法の情報や実践を他の教員に発信することができる。	地域の特色や児童生徒等の実態を把握し、学習指導要領に基づいた指導と評価の的確な指導・助言を行うことができる。 効果的な指導法を実践すると共に、情報や実践を広く学校（園）内外へ発信することができる。
		授業評価・改善力	授業参観の在り方や、授業者の発問の意図、児童生徒等の変容のとらえ方等を理解している。	自身の授業を振り返り、課題をつかみ、改善に生かすことができる。 優れた授業からよい授業のイメージをもつことができる。	適切な授業評価を行い、さらなる授業力の向上を図ることができる。 優れた授業からよりよい授業のイメージをつくることができる。	主題研究推進の中核として、自校の課題を明らかにし、全職員の授業力向上を推進することができる。	
チーム学校を支えるマネジメント力	学校組織の理解と運営	学級担任の役割、学校（園）組織、協働性の意義を理解している。	チーム学校の一員として、学校（園）経営方針に基づいた学級経営の方針を立て、指導することができる。 学級事務を正確・丁寧に扱い、効率的に処理することができる。	ミドルリーダーとして、学校（園）経営方針の実現に向けて学校（園）運営に参画することができる。 学級事務について、他の教職員に範を示すことができる。	学校（園）運営におけるリーダーとしての役割を自覚し、学校（園）経営方針の実現に向けて学校（園）運営を推進することができる。 学級事務について、他の教職員に指導・助言を行うことができる。	別表参照 （管理職：教職資質発展期）	
	人材育成	生涯にわたって自ら学び続けることの意義を理解している。	OJT、校外研修、自己啓発を通して、自己の実践力を磨くことができる。	メンターとして、メンティーの課題や悩みに気付く、支援するとともに、支え合える環境づくりに努めることができる。	自らの経験や専門性を生かし、他の教職員を支援することができる。	別表参照 （管理職：教職資質発展期） 課題解決できる支援環境を作り、推進することができる。	
	危機管理	様々な問題事例を通して危機管理の重要性を理解している。	問題発生時、迅速かつ適切に対応することができる。 安全や教育効果に配慮した環境を整備し、課題について「報告・連絡・相談」を確実に実行することができる。	組織の一員として連携しながら危機を予測し、未然防止を図るとともに、早期対応に努めることができる。	学校（園）全体での情報の共有を推進し、危機を予測し、未然防止を図るとともに、早期対応に努めることができる。	別表参照 （管理職：教職資質発展期）	
	保護者や地域との連携	保護者や地域との信頼関係の構築等、連携することの重要性を理解している。	保護者や地域との信頼関係を築き、連携することができる。	自分より経験の浅い教職員に範を示しながら、保護者や地域との関わりを深め、連携することができる。	他の教職員に範を示しながら、保護者や地域との関わりを深め、連携することができる。	別表参照 （管理職：教職資質発展期） 学校（園）内外の情報を基に、ニーズに応じた成果や課題を広く学校（園）内外へ発信し、積極的に連携することができる。	

※ 表中の児童生徒等には、幼児も含まれる。

# 別 表

資質		ステージ4	
		副校長・教頭	校長・園長
チーム学校を支えるマネジメント	学校経営力 (課題設定・解決)	<p>学校全体の状況を把握し、校長を補佐して教職員を指導することができる。</p> <p>学校教育目標に基づき、進展状況を把握し、計画を進めることができる。</p> <p>学校の中・長期的な学校経営ビジョンを策定し、校長に提案することができる。</p> <p>次年度の学校経営に生かすために成果と課題を明確にし、校長に進言することができる。</p>	<p>学校（園）内外の状況を大局的・多面的・多角的に把握し、中・長期的な学校経営ビジョンを明確に打ち出し、教育委員会と連携しながら対応策を講じることができる。</p> <p>課題解決に向けて進展状況を把握し、必要な指導・助言を行うことができる。</p> <p>成果と課題を把握し、次年度の学校経営に生かすことができる。</p>
	組織管理・運営力	<p>一人一人の教職員の能力と役割・健康状態等を把握・理解し、学校教育目標達成のための協働的な組織運営について進言し、推進することができる。</p> <p>人権の尊重や生徒指導について、問題事象の未然防止を含め、計画的に行うための情報収集に努め、組織運営を推進することができる。</p>	<p>一人一人の教職員の能力と役割・健康状態等を把握・理解し、学校（園）教育目標達成のための協働的な組織をつくることができる。</p> <p>人権の尊重や生徒指導について、問題事象の未然防止を含め、計画的に行うための組織づくりと運営ができる。</p>
	学校事務・財務管理力	<p>学校に係る事務及び対外的な事務を、効率的に処理させ、常に点検することができる。</p> <p>必要な予算の確保及び執行を確認し、適切な処理が行われるよう、点検することができる。</p> <p>効果的な事務執行に向けて、校長を補佐し、適切に報告することで改善に努めることができる。</p>	<p>学校（園）に係る事務及び対外的な事務が、効率的かつ適切に処理されていることを確認し、適正な状態を保つことができる。</p> <p>必要な予算の確保及び執行を計画的かつ適切に行うよう、指導することができる。</p> <p>効果的な事務執行に向けて、報告に基づき、点検・改善することができる。</p>
	人事管理・育成力	<p>教職員の模範となるとともに、校長を補佐し、教職員全体に指導・助言することができる。</p> <p>ミドルリーダーの適性を見極め、校務分掌が円滑に遂行できるように指導・助言し、業務に対する意欲を高める中で、女性活躍を推進する視点を持ち、次世代の管理職を育てることができる。</p> <p>児童生徒等への関わりについて把握し、校長へ報告するとともに、教職員に指導・助言することができる。</p>	<p>教職員の模範となるとともに、教職員全体に指導・助言することができる。</p> <p>ミドルリーダーに中心的な役割を与え、責任ある業務を行わせる中で、積極的に女性活躍を推進する視点を持ち、次世代の管理職を育てることができる。</p> <p>児童生徒等に適切に関わることができるよう教職員に指導・助言することができる。</p>
	危機管理	<p>保護者や地域・関係諸機関と連携し、校長を補佐しながら児童生徒等の安全・安心、学校の危機管理に努めることができる。</p> <p>管理体制を把握し、緊急の場合に、対応方針に基づいて、適切に教職員を動かすことができる。</p>	<p>児童生徒等の安全・安心、学校（園）の危機管理について学校（園）体制を整備するとともに、保護者や地域・関係諸機関との協力体制を確立できる。</p> <p>管理体制が十分であるか常に状況を把握し、緊急の場合に適切に判断し、対応方針を示すことができる。</p>
保護者や地域との連携	渉外力	<p>校長を補佐しながら学校・保護者や地域・関係諸機関と協働し、学校力向上に努めることができる。</p> <p>校長を補佐して学校内外に対して説明責任を果たし、情報を発信することができる。</p>	<p>学校（園）・保護者や地域・関係諸機関と協働し、学校（園）力を高めることができる。</p> <p>学校（園）内外に対して説明責任を果たし、情報を発信することができる。</p>